

令和4年、新型コロナウイルスの第6波となる感染が広がる中での新年となりましたが、島根原子力発電所2号機再稼働に対する市議会の判断や、松江市の今後8年間の市政の柱となる市総合計画の策定など、今後の市政に影響を及ぼすことを決める大切な年です。

一方、本年は広島県尾道市との姉妹縁組を平成24年2月5日に結んでから10周年を迎えます。

尾道市とは、平成6年5月に旧東出雲町との間で「産業文化友好交流都市」盟約を締結して交流を進めてきた経過があり、姉妹都市提携の前から関係が深いところです。野々内は当時、交流の担当者として関わっており感慨もひとしおです。

今後は、第十二代横綱陣幕久五郎通高が結ぶご縁に加え、「中国やまなみ街道」を介した観光・産業・文化などの交流が、新型コロナウイルス感染症収束後には一層の拡大をしよう期待しています。

本年も、大好きな松江市や地域の発展のために、頑張ってまいります。

令和4年は尾道市との姉妹縁組から10周年など



新型コロナ対策補正予算や原発関係陳情などを議決

11月定例議会

11月市議会は、11月30日から12月21日までの22日間の会期で開会。

給与案件の条例改正や新型コロナウイルス感染症対策等の補正予算など市長提案の議題52件と承認1件(補正予算専決処分)を議決しました。このうち一般会計補正予算3件の合計は、76億4,456万円となりました。

また、島根原子力発電に関する陳情29

件は、陳情第3号「島根原子力発電所2号機の早期再稼働を求める陳情書」ほか7件を採択し、陳情第13号「島根原発2号機の再稼働について」ほか20件は不採択と決しました。

そして、議員提出議案2件のうち、松政クラブが起案した「山陰新幹線及び中国横断新幹線(伯備新幹線)の整備促進を求める意見書について」は賛成多数で可決しました。

(予算金額や提出議案の詳細は市ホームページや市報等をご覧ください)



野々内は、9月市議会に続き一般質問のあった12月7日と8日の午後、議長に代わって議長席で議事進行を行いました

最近の活動から

東京での要望活動

令和4年度の松江市要望を盛り込んだ国の施策・制度・予算に対する要望活動と、勉強会のため、東京の地元選出国会議員の皆さんを11月8日と9日に訪ねました。

松江市議会松政クラブ有志8議員で、86項目にわたる要望書を地元選出の4議員本人に渡し要望活動をしたほか、「特定地域づくり事業協同組合」と「地方交付税(地方財政対策等)」について、総務省担当幹部から勉強しました。

コロナ禍のなかで約2年ぶりとなる東京での活動は、直接聞かないと分からないこともあり、今後の松江市の発展と議員としての糧を得る機会となりました。



要望の2日後に衆院議長となられた細田代議士と

揖屋南部の土地利用計画の始動

市街化区域に囲まれた東出雲町揖屋の五反田地域周辺の市街化調整区域。後継者不足や高齢化などによってこの地域の農地は荒廃が進み、将来の土地利用を危惧する声を多く聞くようになりました。

そこで地権者有志が話し合いや調査を進めてきましたが、健全な発展を願う市街化区域に編入してもらうための機運が高まってきました。12月19日に第3回目となる約10haの地権者総会が開かれ、土地区画整理事業に取り組むべく、事業準備委員会が設立されました。



都市計画の現状などを説明

今後、仮提案書を市に提出するなどの難易度の高い取り組みが始まりますが、野々内も検討当初から関わっており、しっかりと支援をしていきたいと考えています。

錦新町の下水道管渠更生工事現場を視察

12月13日、市議会建設環境委員会現地調査で東出雲町錦新町の「下水道管渠更生工事」の現場を視察しました。



下水道管渠更生工事を視察

松江市は昭和56年に公共下水道を供用開始し、東出雲町は昭和57年に供用開始し面積418ha、延長107kmを整備。東出雲町で布設されている管渠約8割に酸アルカリに強い陶管が使用されています。

管の点検調査を行った結果、地盤の弱い錦新町でクラックなどの破損が確認されたことから「管渠更生工法」による改築を行うものです。

錦新町1丁目から7丁目までの下水道管7,447mを施工延長として、令和元年度から令和6年度までの6年間の年次計画によって、5億9,081万円余を事業費として「管渠更生工法」による改築を行っており、令和3年度分の工事を視察したものです。

松江市成人式で祝辞

1月9日、くにびきメッセで開催の「令和4年松江市成人式」。新型コロナウイルスへの感染予防を徹底し、午前は橋北地区、午後は橋南地区と、密を避けて2回に分けて行なわれました。

松江市の新成人は2,068名、うち式参加者は1,420人という事ですが、来賓は極力絞り数名でした。市議会からは午前は立脇議長、午後は野々内が出席して祝辞を述べました。

約30分の短い式典でしたが、20歳の成人を祝い輝かしい人生を願う有意義な式典でした。新成人おめでとございます。午後6時の式で祝辞を述べると



午後6時の式で祝辞を述べると

後援会のお知らせ

ののうち誠後援会にご加入いただき、一緒にまちづくりをしていきましょう。この度後援会だよりvol.42を発行いたしましたので、ご高覧いただきますようお願い申し上げます。

ののうち誠 プロフィール

昭和25年生まれ(現在71歳)出雲郷小学校→東出雲中学校→島根県立松江農林高校→東出雲町役場就職(平成23年3月に町参事を最後に退職)→平成23年8月松江市議会初当選、平成25年4月2期目当選平成29年4月3期目当選 令和3年4月4期目当選

ホームページ、ブログはこちらから



◆後援会事務局◆

〒699-0108 松江市東出雲町出雲郷1670
TEL・FAX / 0852-52-3117
Eメール nonouchi@mable.ne.jp
<http://www.mable.ne.jp/~nonouchi/>

課題 クローズアップ

揖屋馬潟線の660m区間は、昨年11月25日に開通

松江市東出雲町内で進む、都市計画道路揖屋馬潟線整備事業と東出雲インターチェンジ進入路4車線化事業は、広域的に整備効果を及ぼす道路事業です。今回は、その2つの道路事業について、進み具合をクローズアップします。

進む2つの道路事業

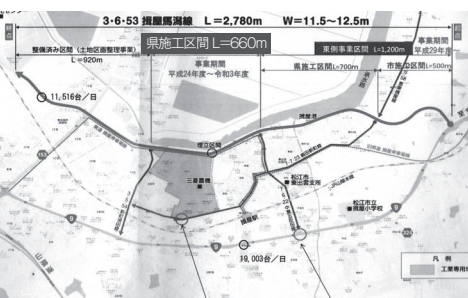
東部浄化センター東端から東出雲町揖屋平賀の国道9号線を結ぶ全延長2,780mで計画の「都市計画道路揖屋馬潟線」。このうち意宇東錦新町部分の延長920mは整備済みですが、島根県において施工中だった中海干拓揖屋工区入口の新町須田線から揖屋中灘の中灘五反田線を結ぶ延長660m区間が、昨年11月25日(木)に開通しました。効果として、開通によって揖屋と錦新町の往来がスムーズに、また西揖屋・旧国道での産業系の車両の通行が少なくなり児童などの通行に安全が増すものと思われれます。



開通した660m区間

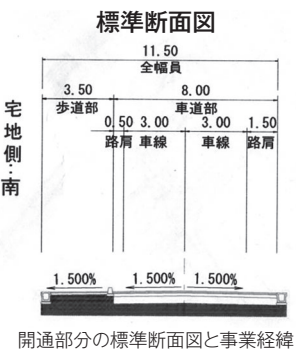
市民の方からは、今までの道では5分かかったが1分で通過できたとの声の一方で、揖屋方面に進む車両が多くなることから、中灘五反田線や中町交差点などの渋滞の増大を心配する声もあります。

660m区間の供用前後の交通量調査



図中「県施工区間 L=660m」が、昨年11月25日の部分開通

島根県では660m区間について、供用前と供用後に交通量調査を8箇所において実施するとしています。供用後の交通量調査は天候をみながら1月中旬に実施し、今後分析が行われます。

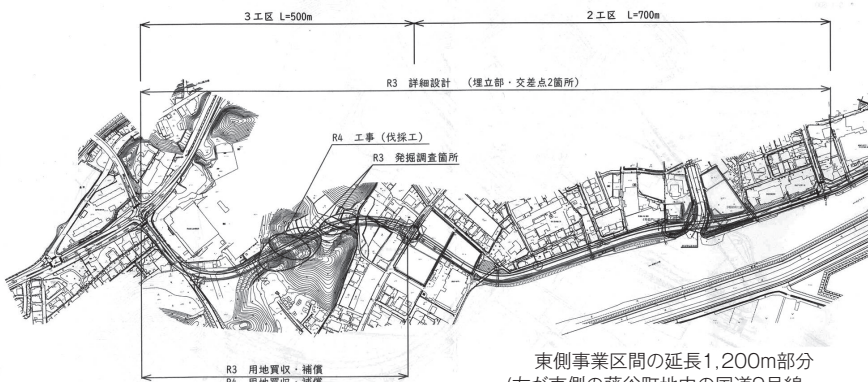


開通部分の標準断面図と事業経緯

【全体事業スケジュール(予定)】
 H24.3.30 都市計画道路の変更
 H29年度 測量、道路詳細設計業務
 H30年度 用地測量、物件調査、護岸等構造物詳細設計業務
 R元年度 用地補償、橋梁外詳細設計業務
 R2年度 用地補償、橋梁外詳細設計業務
 R3年度 用地補償、橋門外詳細設計業務
 R4年～ 用地補償、工事

残る1,200m区間も事業が進みます

残る東側事業区間の延長1,200mについては、令和3年度は1,200m区間の詳細設計(崎田交差点と9号線交差点2か所埋立部)や、崎田市内の用



東側事業区間の延長1,200m部分(左が東側の藤谷町地内の国道9号線、右は西側の揖屋中灘の中灘五反田線)

計画路線内の、崎田遺跡・種前遺跡発掘調査現地説明会が開催される

東側事業区間の延長1,200m内の崎田地内の埋蔵文化財調査は、今年度調査の結果記録保存相当となり、計画路線の線形は変更がないことが明らかになりました。

これらの調査成果を広く市民の皆さんに公開する「崎田遺跡種前遺跡発掘調査現地説明会」が昨年11月27日に開催されました。



沢山の皆さんが説明会場を訪れる

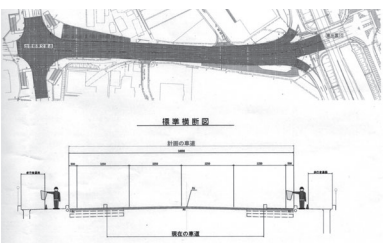
海南岸の小さく突き出た丘陵部に位置する「崎田遺跡」と、その裾部に位置する「種前遺跡」の2箇所。両遺跡とも古墳時代の竪穴建物跡が発見されており、当時の集落地であったものと推定されるということです。

東出雲IC進入路4車線化が3月末に完了予定

国道9号線出雲郷東交差点から山陰道・東出雲ICまでの間は慢性的な渋滞で、緊急車両の通行にも支障があることから、松江市との合併当時から4車線化が課題になっていました。そこで、早期整備を国土交通省に働きかけ、故島田三郎参議院議員にもご存命の時に早期着工を働きかけていただいた経緯があります。令和2年度に4車線化工事に着手されましたが、最後の整備を残して工事は終了。残工事はその後の入札は応札者なしでその



9号線陸橋から東出雲ICを望む(1月17日撮影)



工事平面図(左が9号線交差点、右が東出雲IC)、標準横断面図

の安全を確保するとしています。待ちに待った東出雲IC進入路4車線化は、3月末に実現する見込みです。

2月定例議会予定

- 2月 22日(火) 本会議(全期の決定、提案説明)
- 28日(月) 一般質問
- 3月 1日(火) 一般質問
- 2日(水) 一般質問・議案質疑・委員会付託
- 3日(木) 予算委員会(質疑、分科会付託)
- 4日(金) 総務委員会・予算委員会総務分科会
- 7日(月) 総務委員会・予算委員会総務分科会
- 8日(火) 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- 9日(水) 教育民生委員会・予算委員会教育民生分科会
- 10日(木) 経済委員会・予算委員会経済分科会
- 11日(金) 経済委員会・予算委員会経済分科会
- 14日(月) 建設環境委員会・建設環境委員会現地視察
- 15日(火) 建設環境委員会・建設環境分科会
- 18日(金) 予算委員会建設環境分科会
- 24日(木) 本会議(委員報告、質疑、討論採決、閉会)